

# テュフ ラインランド ジャパン エコネット試験・認証サービスについて

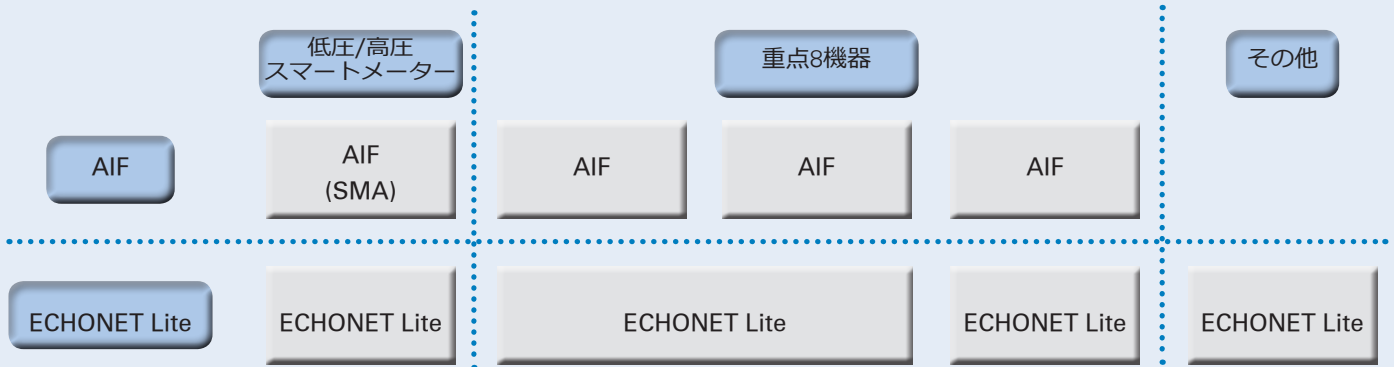
## ECHONET Lite / AIF認証試験

エコネットコンソーシアムは、HEMS重点8機器（スマートメーター、太陽光発電、蓄電池、燃料電池、EV/PHV、エアコン、照明機器、給湯器）に対して、相互接続性の向上を目指し、それぞれの機器のアプリケーションインタフェース仕様AIFを規定しています。AIF認証を取得するためには、ECHONET Lite認証を取得した上で、機器毎に用意されたAIF認証試験に合格する必要があります。

テュフ ラインランド ジャパンは、エコネットコンソーシアム認定の「認証試験サービス」、「認証サービス」を実施できる第三者機関です。

テュフ ラインランド ジャパンは、一般社団法人エコネットコンソーシアムより「ECHONET Lite/AIF認証試験機関」および「ECHONET Lite/AIF認証機関」に2016年2月29日付で認定され、2016年4月1日より「認証試験サービス」と「認証サービス」を開始しました。

### ECHONET Lite / AIF認証 概略図

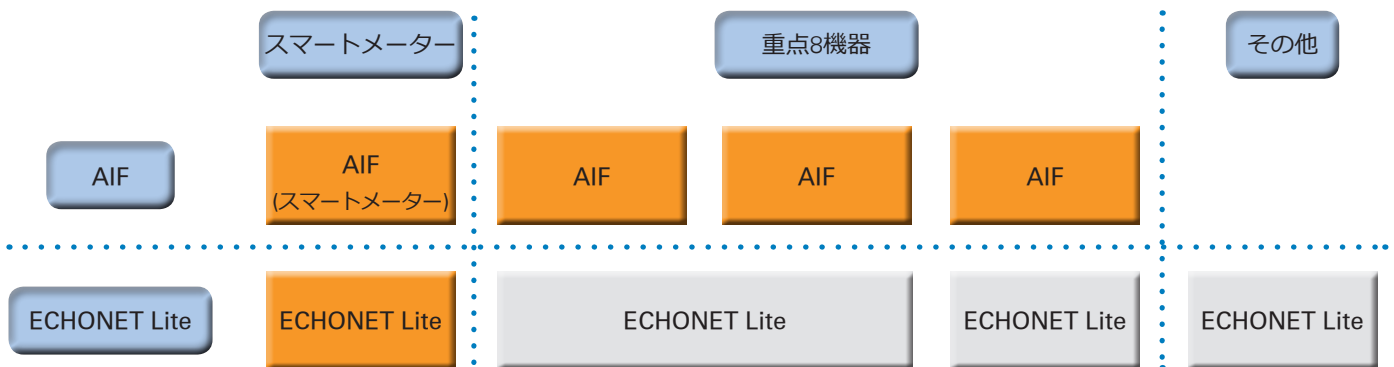


同一のECHONET Liteミドルウェアが複数のAIFに対応している場合は、ECHONET Lite認証は1つで対応できます。

ECHONET Lite、AIF認証は、同一のミドルウェアで複数の下位レイヤに対応している場合は、1つの認証で対応可能です。

※上記の条件はスマートメーター製品には適用されません

### 第三者試験が必要な認証



■ 全てのAIF認証、スマートメーター製品のECHONET Lite / AIF認証を取得するには、認定試験機関における第三者試験が必要です

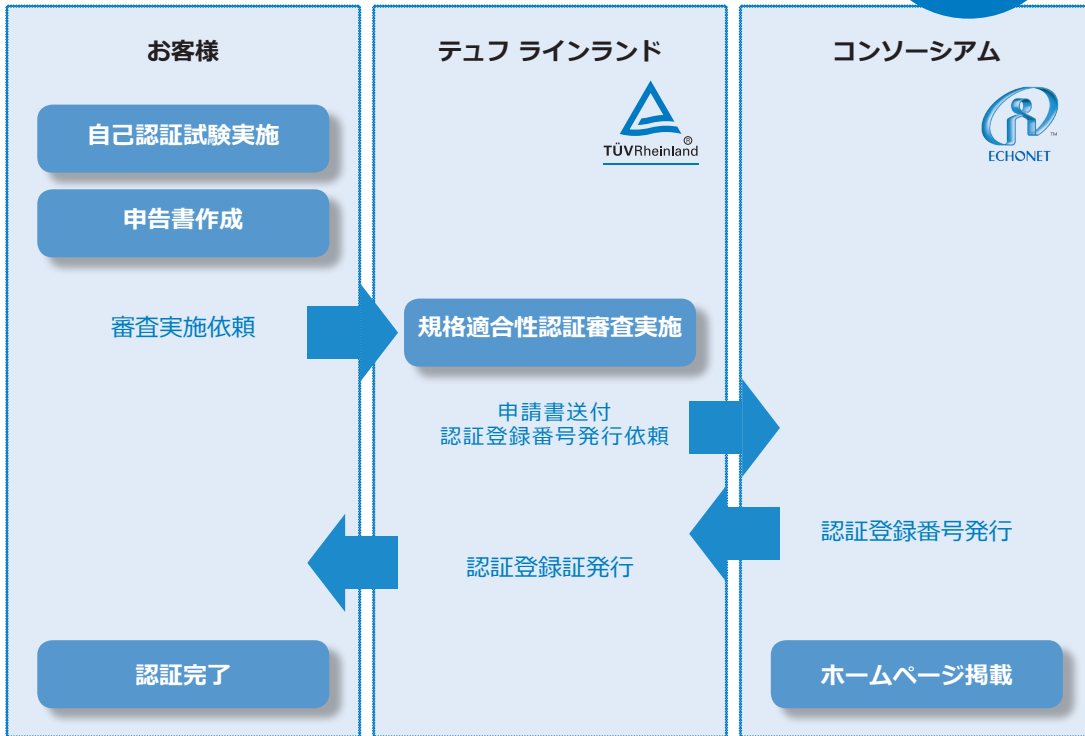
■ スマートメーター製品以外のECHONET Lite認証は自己試験

### テュフ ラインランド ジャパンは・・・

- ◆ エコネットコンソーシアムより、認証機関、試験機関としての認定を受けています
- ◆ エコネットコンソーシアムが規定する全ての認証、第三者試験を実施可能です
- ◆ エコネットコンソーシアムが規定していないECHONET Lite試験については、弊社の独自ツールを使用し、独自試験を実施可能です

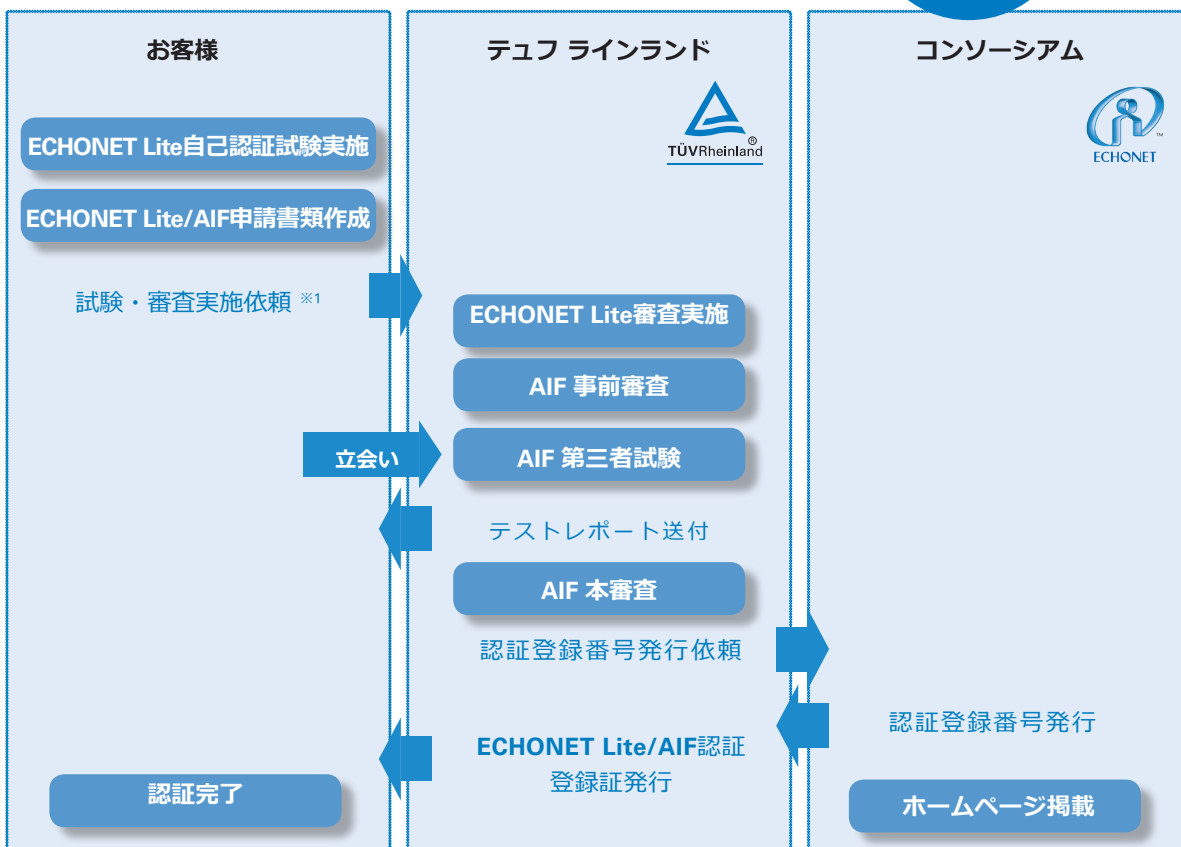
認証・試験のフロー

ECHONET Lite  
のみ/  
自己試験

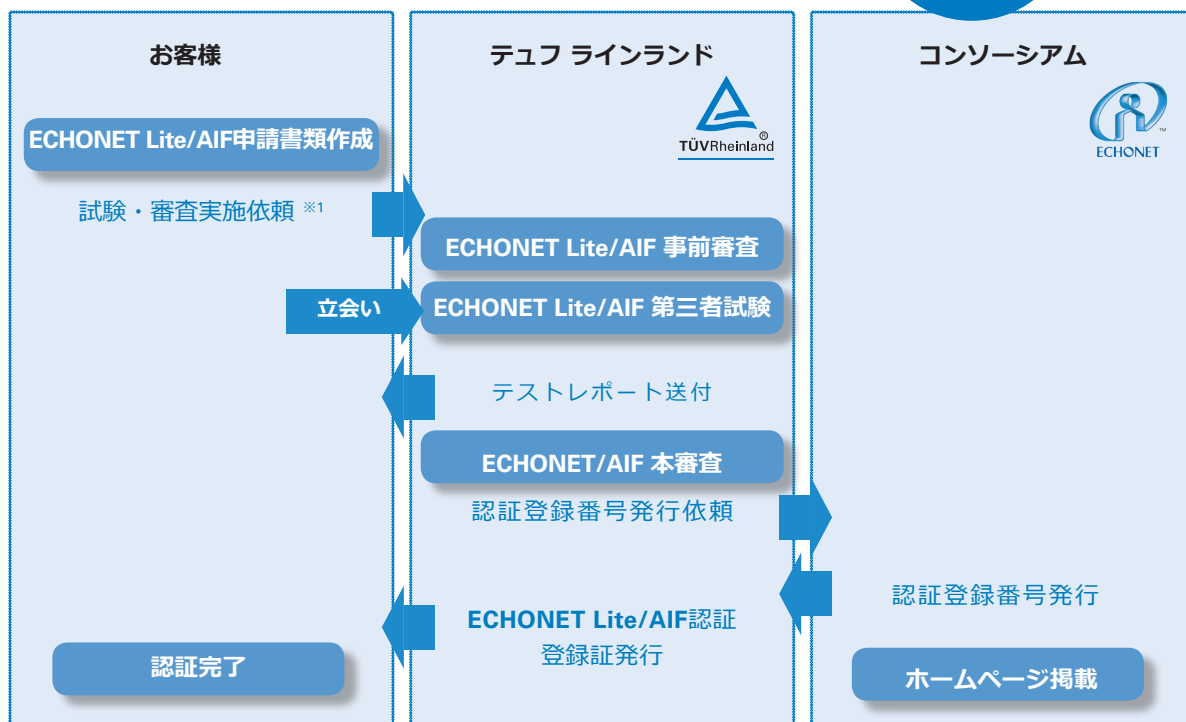


認証・試験のフロー

AIF認証・試験  
SMA製品以外



※1 申請書送は、  
第三者試験の一週  
間前にはご提出を  
願います。



### AIF認証の対象となる機器クラス

0X0130	家庭用エアコン	0x027E	電気自動車充電器
0x026B	電気温水器	0x0288	低圧スマート電力量メータ
0x0272	瞬間式給湯器	0x028A	高圧スマート電力量メータ
0x0279	家庭用太陽光発電	0x0290	一般照明
0x027C	燃料電池	0x0291	単機能照明
0x027D	蓄電池	0x02A1	電気自動車充電器

これらの機器クラスを制御する機能を持ったHEMSコントローラーもAIF認証の対象となります。

### 認証申請の条件

- ◆ 申請者はエコーネットコンソーシアム会員である必要があります
  - 幹事会員／幹事準会員、一般会員／一般準会員である必要があります
  - 非会員による代理申請は可能ですが、その際も申請者は会員である必要があります
- ◆ 会員用のメーカーコードをコンソーシアムより取得する必要があります
  - 会員になると、コンソーシアムよりメーカーコードが発行されます。それを機器、ソフトウェアに実装する必要があります
  - 本手続きは無料です  
[http://echonet.jp/m\\_only/m\\_rule3](http://echonet.jp/m_only/m_rule3)
- ◆ 申請者とメーカーコードは一致している必要があります